

長沢川

大津市立瀬田北小学校 学校だより

No.3 令和6年5月31日発行

校長 松永 健(文責)

児童数 1,079名

日本から学ぶ10のこと

東北大震災のあと、海外の職場部下が日本の様子に感動し、元世界銀行副総裁西水美恵子さんに1通のメールが届いたとのこと。それを当時、毎日新聞に「日本から学ぶ10のこと」と寄稿されたものが下のものです。

1. The Calm (平静)
悲痛に胸を打つ姿や、悲嘆に取り乱す姿など、見当たらない。悲しみそのものが気高い。
2. The Dignity (威厳)
水や食料を得るためのあるのは秩序正しい行列のみ。乱暴な言葉や、無作法な動作などひとつとしてない。
3. The Ability (能力)
たとえば驚くべき建築家たち。ビルは揺れたが、崩れなかった。
4. The Grace (品格)
人々は、みんなが何かを買えるようにと、自分に必要なものだけを買った。
5. The Order (秩序)
店舗では、略奪が起こらない。路上では、追い越しもクラクションを鳴らす車もない。思慮分別のみがある。
6. The Sacrifice (犠牲)
50人の作業員が、原子炉に海水を掛けるために留まった。彼らに報いることなどできようか。
7. Tenderness (優しさ)
レストランは値を下げる。無警備のATMはそのまま。強い立場の者は、弱い立場の者を気遣っていた。
8. The Training (訓練)
大人も子どもも、すべての人が何をすべきか知っていた。そして、すべきことをした。
9. The Media (報道)
崇高な節度を保つ速報。愚かな記者やキャスターなどいない。平静なルポのみがある。
10. The Conscience (良心)
停電になった時、レジに並んでいた人々は、品物を棚に戻して静かに店を出た。

私たちは私たち自身からもたくさんのことを学べるのかもしれない

規範意識の育成～指導した→高まったへ～

瀬田北の子どもたちを見ていると、確かな規範意識を身につけている子が圧倒的に目立ちます。

3つのやくそくの実践然り、廊下歩行、校外学習や避難訓練時の行動…。“してはいけないこと”と判断し、“すべきこと”が実践できています。また、課題意識を持たせれば行動にまで移してくれる子もいます。公園のゴミの話すれば、運動場のゴミを集めてきてくれる子。雨の日の安全な下校を投げかければ、それをしっかりと守ろうとしてくれる子。

学級でも道徳をはじめ様々な場面で規範について指導します。上の「10のこと」も教材として活用できる素材です。今後も、指導を積み重ね、「指導した」で終わることなく、それがしっかりと身につく、生活の中で実践できるくらい高まりに結びつくようにしていきたいと思っています。

ルールを守る経験・習慣

今年度のいじめ報告件数は現在60件を超えました。この中には、子ども同士の関わりの中で誤解やすれ違いから起こるトラブルや、明らかに「してはいけないこと」が含まれます(暴力・暴言・人権侵害…)

子どもたちは幼いときから、みんながよりよく過ごすため(右側を歩く…)、あるいは、自分の成長のため(〇時に寝る…)、少しずつ様々な「ルール・きまり」に触れながら育ちます。決めたルールを守ることで「規範意識」を育てます。学校家庭地域においても、必要なルールを設け、それを守ることはとても大切です。

規範意識を育てるために学校・家庭で大事にしたいこと

- ①決まりを守ること
- ②節度のある生活を送ること
- ③礼儀正しく人と接すること

時間(学習、就寝、帰宅…)、整理整頓、挨拶、返事、言葉遣い、交通ルール…

6 月行事

日	曜日	行事	登下校指導
1	土		
2	日		
3	月	水曜日日課（全校5校時14:25下校）	
4	火	プール開始日 レイカディア大剪定 つばさ学級高学年ブロック交流⑤⑥	登：フ 下：フ
5	水	音楽参観①～④	
6	木	さざなみ号	下：低
7	金	音楽発表会（児童鑑賞）	
8	土		
9	日		
10	月	委員会活動 レイカディア大図書ボランティア	
11	火	6年校外学習（奈良）	登：高
12	水	ぽかぽかハートフルデイ 不審者対応訓練②	
13	木	4年校外学習（環境美化センター他） 1年・6年耳鼻科検診AM	下：中高
14	金	SC来校日	
15	土		
16	日		
17	月	クラブ活動 6年大津警察署出前授業	
18	火	2次聴診（対象児童）PM 5年出前授業「いじめ防止学習」	登：中 下：フ
19	水	食育の日 代議員会（児童会）	
20	木	3・4年眼科検診 さざなみ号	下：低
21	金	4年校外学習AM SC来校日	
22	土		
23	日		
24	月	クラブ活動 6年Aグループ出前授業「人権学習」	
25	火		登：低
26	水		
27	木	運動器巡廻検診（対象児童）PM	下：中高
28	金	6年Bグループ出前授業「人権学習」 SC来校日	
29	土		
30	日		

※委員会クラブがない月曜日は
全校5校時日課です

実は、④「安全・安心な土
の醸成」もあるのですが、これ
は研究ではなく日常的に目指
すべきことと捉えています。

7 月の主な行事

日	曜日	行事
1	月	委員会活動
4	木	さざなみ号
8	月	クラブ活動
10	水	ぽかぽかハートフルデイ 代議員会
12	金	SC来校日
17	水	給食最終日 4校時日課（13:15完全下校）
18	木	学期末懇談会 3校時日課（11:40完全下校） さざなみ号
19	金	終業式 SC来校日 3校時日課（11:40完全下校）

代議員会とは

児童会活動の一環として、学校の代表児童が介し、自発的に学校生活に関する問題を取り上げ、自主的に話し合って解決できるようにすることをめざしています。

＊3年生以上の代議員（各学級代表）

＊委員会の委員長と副委員長

＊各月委員会後、昼休みに開催

瀬田北小学校 校内研究

校内研究とは、本校の教育課題の解決を図ることをめざし、教員が協働で取り組み、互いに切磋琢磨し学びあうことで、教員一人ひとりの指導力向上に繋がり、子どもたちの育成に繋げるものです

研究テーマ

「夢中になる算数科の授業づくり」
～生徒指導の3つの機能を取り入れて～

◎本校の教育課題（育てたい子＝培いたい教師の力量）

- ＊算数科への意欲関心を高め、主体的に学ぶ子
- ＊人と関わる中で折り合いをつけることができる子
- ＊自分に自信をもって取り組む子

◎生徒指導の3つの機能とは

＜自己指導力や自尊感情を育むために大事にすべき視点＞

①自己存在感の感受

ひとりの人間として大切にされているという自己存在感が実感でき、認められたという自己有用感を育めるよう努めます。

②自己決定の場の提供

自ら判断し、決定し実行できるような学習課程や活動を取り入れます。

③共感的な人間観の育成

失敗を恐れず発表できたり、お互いの考えに関心を抱き合えるような集団をめざします。

自分に自信をもって主体的に学びに向かう子、意欲関心を高め、算数を夢中に学ぶ子を育てたいと考え、全職員で取り組みます。